

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年8月6日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	亀岡市	代表者名	桂川 孝裕
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0771-25-5007
担当者役職		担当者氏名	
住所	621-8501 京都府亀岡市安田野々神8番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市の実情を踏まえ、本取り組みが着実に進められる様に、的確なアドバイスや技術的な支援などを受けることができた。また、他自治体での事例紹介などでは、本市でも参考になる取り組みが数多くあった。
アドバイザーへの要望事項	本取り組みは、職員のみならず、市民・企業・教育機関なども参画しながらデータの利活用を推進する必要があるため、まだまだ解決しなければならない課題も多く、引き続き支援を受けたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月26日	13時30分	17時30分		240
3-2. 派遣場所	会場名	庁舎内会議室		最寄駅	JR亀岡駅
	所在地	京都府亀岡市安田野々神8番地 亀岡市役所庁舎			
	最寄駅からの交通手段	徒歩15分 (バス「亀岡駅」から「市役所前」)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、一般、企業等	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	行政のみならず、市民なども参画しながら、オープンデータの取り組みを推進する必要があるが、オープンデータ利活用まで進んでいない状況が見受けられる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	市民などの多くが利用しやすいデータとして、写真のオープンデータ化を進め、公式ホームページ上に、それらの画像オープンデータを入手しやすいページを作成することで、オープンデータ利活用の推進を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	写真などの画像ファイルをインターネット上に公開するにあたって、肖像権や意匠権等の諸権利及び収集した個人情報の適正な取り扱いに対する助言を受けることができた。また、他の自治体との広域連携による取り組み事例の紹介を受けることができた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	当初計画では、写真等の画像ファイルを投稿できる「画像オープンデータ投稿サイト」を公式ホームページ上に構築する予定だったが、本市が保有する写真などの画像ファイルについて、積極的にオープンデータとしてホームページに公開することを優先することとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	オープンデータを公開・更新し続けられる持続可能な取り組みとして実施するためには、市民や企業及び職員等も協働しながらデータの利活用を推進する必要がある。これらのことから、様々な取り組みの成功例を重ねていく必要があるため、効果的な運用体制の構築や、プロモーション等に対する助言や技術支援が継続して必要となる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 市民なども含めたオープンデータ利活用の推進を図るための意見出しに対するアドバイスのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> 現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	オープンデータ活用の推進により、「官民協働による地域課題の解決及び市民サービスの向上」、「地域経済の活性化」などに寄与することで、「高度なICTの有効活用により、誰もが安心して利便性と効率化を享受できる情報化の推進を図る」といった、本市の情報化の基本理念を実現する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

